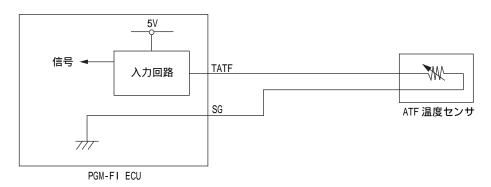
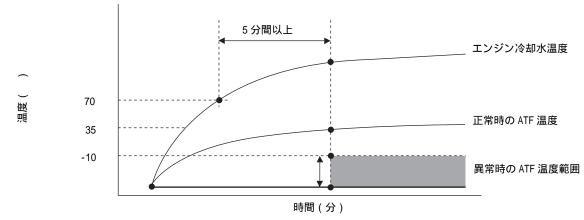
# DTC P0711: ATF 温度センサ特性異常

# 検知原理解説

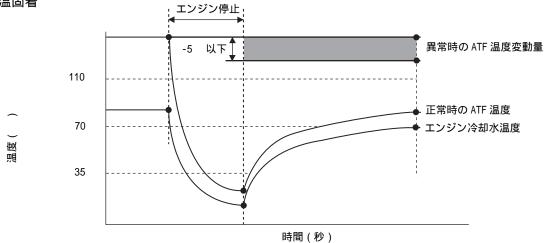


01\_P0711C\_SMGA00

## 低温固着







01\_P0711G\_SZWA00

60\_jpnSYY820\_01\_P0711\_\_\_\_\_001

ATF 温度センサは、ATF の温度により抵抗が変化するサーミスタ式が用いられている。 PGM-FI ECU はプルアップ レジスタを通して、5V の電圧を温度センサに供給する。 ATF の温度が低い際は温度センサ抵抗が増加し、PGM-FI ECU は高い電圧を検出、ATF 温度が高い際は温度センサ抵抗が減少 し、PGM-FI ECU は低い電圧を検出する。

ATF 温度の変化が想定される状態で、ATF 温度の変化が検出されない場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアす

# 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	D/C 中に 1 回
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	5 分間以上 <sup>-</sup>
	20 秒間以上 **
検知手法種別	1D/C( 単一検知手法 )、PGM-FI 警告灯: 消灯、D 表示灯: 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

\*: 低温固着 \*\*: 高温固着

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

# 検知実行条件

### 低温固着

条件項目	下限	上限
エンジン冷却水温度[水温]	70	
イグニッション スイッチを		
ON(II) した直後のエンジン		35
冷却水温度[水温]		
イグニッション スイッチを		
ON(II) した直後の ATF 温度		-10
[ATF 温度]		
車速[車速]	30km/h	
<u> バッテリ電圧 [ バッテリ電圧 ]</u>	11V	
スロットル開度	4 °	
[ スロットル開度センサ ]	7	
当該 DTC の検知禁止要求を行	P0117 、P0118 、P0712 、P0713 、P0721 、P0722	
うDTC		
その他	エンジン冷却水温度[水温]が70 以上になってから、車速[車速]および	
	スロットル開度が検知実行条件を満たしてから5分間以上経過していること	

### [ ]: HDS パラメータ

### 高温固着

条件項目	下限	上限		
エンジン冷却水温度[水温]	70			
エンジン停止直前のエンジン 冷却水温度[水温]	70			
エンジン停止直前の ATF 温度 [ATF 温度 ]	110			
イグニッション スイッチを ON(II) した直後のエンジン 冷却水温度[水温]		35		
イグニッション スイッチを ON(II) した直後の ATF 温度 [ATF 温度]	110			
バッテリ電圧[バッテリ電圧]	11V			
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0117、P0118、P0712、P0713、P0721、	P0722		

# 故障判定基準

#### 低温固着

検知実行条件成立後の状態において、実際の ATF 温度 [ATF 温度] が -10 以下の状態で 5 分間以上継続の場合。

#### 高温固着

検知実行条件成立後の状態において、実際の ATF 温度 [ATF 温度] の変動量が -5 以下の状態で 20 秒間以上継続の場合。

### 推定故障部位

- · ATF 温度センサの故障
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

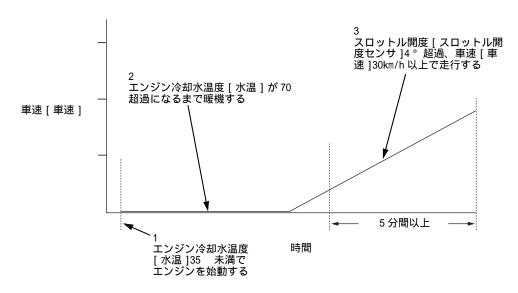
# 再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

#### 低温固着



01\_P0711D\_TF0800

- 1. エンジン冷却水温度 [水温]35 未満でエンジンを始動する。
- 2. エンジン冷却水温度 [水温]が70 超過になるまで暖機する。
- 3. スロットル開度 [ スロットル開度センサ ] 4 ° 超過、車速 [ 車速 ] 30km/h 以上で 5 分間以上走行する。
- ・テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

### 高温固着

- 1. エンジン冷却水温度 [水温]70 超過でイグニッション スイッチを OFF にする。
- 2. エンジン冷却水温度 [水温]35 未満でエンジンを再始動する。
- 3. エンジン冷却水温度[水温]が70 超過になるまで暖機する。

# DTC 解説

# DTC のストアとクリア

## DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

#### DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む ) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。